



平成26年4月23日

各 位

上場会社名 株式会社九州リースサービス
 代表者 代表取締役社長 藤丸 修
 (コード番号 8596)
 問合せ先責任者 取締役業務本部長 檜垣 亮介
 (TEL 092-431-2530)

業績予想の修正及び固定資産の減損損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたします。また、特別損失として固定資産の減損損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,700	2,000	1,800	950	38.56
今回修正予想(B)	18,800	2,850	2,600	1,200	48.71
増減額(B-A)	100	850	800	250	
増減率(%)	0.5	42.5	44.4	26.3	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	18,533	1,422	1,349	898	32.09

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,300	1,700	900	36.53
今回修正予想(B)	17,000	2,550	1,050	42.62
増減額(B-A)	700	850	150	
増減率(%)	4.3	50.0	16.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	16,169	1,420	993	35.46

修正の理由

(1)連結業績予想

平成26年3月期業績につきましては、営業利益及び経常利益は、リース・割賦事業が好調に推移し、また、資金調達コストや貸倒費用が見込みを下回ったことなどにより前回発表予想を修正いたします。なお、下記のとおり特別損失として減損損失を計上いたしますが、当期純利益につきましても前回発表予想を上回る見込みであります。

(2)個別業績予想

個別業績予想につきましては、連結業績予想と同様であります。

固定資産に係る減損損失の計上について

当社が保有する固定資産(賃貸用不動産の1物件)に収益性の低下がみられるため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失469百万円を特別損失として計上する見込みであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因により変動する可能性があります。

以 上